

出 納 長 室

第1 審査の概要

1 審査の対象

(1) 一般会計

(2) 財 産

2 実地審査場所

出 納 長 室

3 審査の方法

知事から提出された歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、出納長室執行分を審査した。

審査に当たっては、

(1) 決算計数は、正確であるか

(2) 予算の執行は、適正かつ効率的になされているか

(3) 資金は適正に管理され、効率的に運用されているか

(4) 財産の取得、管理及び処分は、適正に処理されているか

などに主眼を置き、決算書等及び証拠書類の照合等を行うとともに、関係部局から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

第2 審査の結果

1 決算計数について

審査に付された一般会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は、誤りのないものと認められる。

第3 決算の概要

1 歳入歳出決算の状況

(1) 一般会計

ア 歳 入

(単位:千円、%)

科 目 (款)	予 算 現 額	収 入 済 額	比較増 () 減額	収 入 率
使用料及手数料	10	0	9	0.0
財 産 収 入	286,151	144,202	141,948	50.4
諸 収 入	36,000	195,201	159,201	542.2
計	322,161	339,404	17,243	105.4

歳入は、第7款使用料及手数料ほか2款であり、予算現額3億2,216万余円、収入済額3億3,940万余円、比較増額1,724万余円、収入率105.4%である。

歳入の主な内容は、

- ・財産収入のうち、財政調整基金等の運用による利子及配当金 1億4,420万余円
 - ・諸収入のうち、歳計現金等の預金利子 1億9,052万余円
- である。

イ 歳 出

(単位：千円、%)

科目(款)	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
総 務 費	3,789,000	3,449,982	0	339,017	91.1
公 債 費	37,000	308	0	36,691	0.8
計	3,826,000	3,450,290	0	375,709	90.2

歳出は、第2款総務費及び第15款公債費の2款で2項4目に区分し執行しており、予算現額38億2,600万円、支出済額34億5,029万余円、不用額3億7,570万余円、執行率90.2%である。

総務費の主な執行内容は、

- ・職員費及び財務会計システム再構築等に要したもの
(項)会計管理費 (目)管理費 29億1,841万余円
- である。

2 財産の管理状況

ア 財 産

区 分	平成17年度末現在高	平成16年度末現在高	増()減
1 物 品	2 点	2 点	0 点
2 基 金	100,000,000 円	100,000,000 円	0 円